

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 令和4年4月28日

【発行者名】 グローバル・オポチュニティーズ・アクセス
(Global Opportunities Access)

【代表者の役職氏名】 メンバー・オブ・ザ・ボード・オブ・ディレクターズ
クリスティアン・シェーン (Christian Schön)
メンバー・オブ・ザ・ボード・オブ・ディレクターズ
マデュー・ラマチャンドラン (Madhu Ramachandran)

【本店の所在の場所】 ルクセンブルグ大公国、ルクセンブルグL - 1855、J.F. ケネディ通り33A
(33A Avenue J.F. Kennedy, L-1855 Luxembourg, Grand Duchy of Luxembourg)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 三 浦 健
弁護士 大 西 信 治

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所

【事務連絡者氏名】 弁護士 三 浦 健
弁護士 大 西 信 治

【連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所

【電話番号】 03 (6212) 8316

【届出の対象とした募集（売出）外国投資証券に係る外国投資法人の名称】
グローバル・オポチュニティーズ・アクセス
- サステナブル・ボンド
クラスF-acc投資証券
- サステナブル・エクイティ
クラスF-acc投資証券
(Global Opportunities Access
- Sustainable Bonds F-acc Share Class
- Sustainable Equities F-acc Share Class)

【届出の対象とした募集（売出）外国投資証券の形態及び金額】
記名式無額面投資証券
サステナブル・ボンド
クラスF-acc投資証券
サステナブル・エクイティ
クラスF-acc投資証券

上限見込額は以下のとおりである。

サステナブル・ボンド

クラスF-acc投資証券

10億5,610万米ドル（約1,169億円）

サステナブル・エクイティ

クラスF-acc投資証券

13億4,710万米ドル（約1,491億円）

（注１）上限見込額は、便宜上、以下に記載されている各サブ・ファンドの投資証券の2021年２月末日現在の１口当たりの純資産価格に、それぞれ1,000万口を乗じて算出されている。

サステナブル・ボ ンド	クラスF-acc投資 証券	105.61米ドル (約11,692円)
サステナブル・エ クイティ	クラスF-acc投資 証券	134.71米ドル (約14,914円)

（注２）米ドルの円貨換算は、特に記載がない限り、2021年３月31日現在の株式会社三菱ＵＦＪ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（１米ドル＝110.71円）による。

【縦覧に供する場所】

該当事項なし

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、半期報告書を提出しましたので、2021年5月14日付をもって提出した有価証券届出書（2021年7月30日付、2021年12月16日付および2022年1月31日付有価証券届出書の訂正届出書により訂正済）（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を新たな情報により訂正するため、本訂正届出書を提出するものです。

なお、本訂正届出書のうち外貨数字の円換算については、直近の為替レートを用いておりますので、訂正前の換算レートとは異なります。

2【訂正箇所および訂正事項】

半期報告書に係る訂正

半期報告書を提出したことによる原届出書の訂正内容は、以下のとおりです。

原届出書の下記事項については、半期報告書の記載内容と同一内容に更新または追加されます。

原届出書		半期報告書		訂正の方法
第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 1 外国投資法人の概況	(1) 主要な経営指標等の推移	1 外国投資法人の概況	(1) 主要な経営指標等の推移	追加 または 更新
	(5) 外国投資法人の出資総額		(2) 外国投資法人の出資総額	追加
	(6) 主要な投資主の状況		(3) 主要な投資主の状況	更新
3 投資リスク		2 外国投資法人の運用状況	(3) 投資リスク	追加 または 更新
5 運用状況	(1) 投資状況	2 外国投資法人の運用状況	(1) 投資状況	更新
	(3) 運用実績		(2) 運用実績	追加 または 更新
第2 財務ハイライト情報		4 外国投資法人の経理状況	(1) 資産及び負債の状況 「純資産計算書」 「運用計算書」 「重要な会計方針の要約」の注記	追加
第三部 外国投資法人の詳細情報 第1 外国投資法人の追加情報 2 役員の状況		1 外国投資法人の概況	(4) 役員の状況	更新
5 その他			(5) その他	更新
第4 関係法人の状況 1 資産運用会社の概況	(1) 名称、資本金の額及び事業の内容	3 資産運用会社の概況	(1) 名称及び資本金の額	更新
	(3) 大株主の状況		(2) 大株主の状況	更新
	(4) 役員の状況		(3) 役員の状況	更新
	(5) 事業の内容及び営業の概況		(4) 事業の内容及び営業の概況	更新
第5 外国投資法人の経理状況 1 財務諸表		4 外国投資法人の経理状況		追加
第6 販売及び買戻しの実績		5 販売及び買戻しの実績		追加

* 半期報告書の記載内容は、以下のとおりです。

[次へ](#)

1 外国投資法人の概況

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス(以下、グローバル・オポチュニティーズ・アクセスを「本投資法人」、グローバル・オポチュニティーズ・アクセス - サステナブル・ボンド/サステナブル・エクイティを、個別にまたは総称して「ファンド」または「サブ・ファンド」という場合がある。)の概況は以下のとおりである。

(1) 主要な経営指標等の推移

(サステナブル・ボンド)

(別段の記載がない限り金額は米ドル表示)

	2020年1月末日に 終了する 中間会計年度末	2020年7月末日に 終了する 会計年度末	2021年1月末日に 終了する 中間会計年度末	2021年7月末日に 終了する 会計年度末	2022年1月末日に 終了する 中間会計年度末
(a) 営業収益 ⁽¹⁾	1,927,976.52	11,636,833.17	15,434,111.23	13,546,556.68	- 61,198,726.62
(b) 経常利益金額または 経常損失金額	1,927,976.52	11,636,833.17	15,434,111.23	13,546,556.68	- 61,198,726.62
(c) 当期純利益金額または 当期純損失金額	1,927,976.52	11,636,833.17	15,434,111.23	13,546,556.68	- 61,198,726.62
(d) 出資総額 ⁽²⁾	121,556,521.12	215,326,051.68	473,555,889.96	943,207,598.38	1,258,356,604.68
(e) 発行済投資口総数 (クラスF-acc投資証券)	178,408.8160口	299,025.7570口	854,149.464口	2,090,990.6390口	3,136,338.6620口
(f) 純資産額	121,556,521.12	215,326,051.68	473,555,889.96	943,207,598.38	1,258,356,604.68
(g) 資産総額	123,443,036.57	218,811,535.57	483,046,284.21	948,130,970.14	1,276,225,357.55
(h) 1口当たり純資産価格 (クラスF-acc投資証券)	103.18	103.23	106.49	107.49	105.34
(i) 1口当たり当期純利益 金額または 当期純損失金額 (クラスF-acc投資証券)	0.01	1.26	0.09	1.50	- 2.18
(j) 分配総額	なし	なし	なし	なし	なし
(k) 1口当たり分配金額	該当事項なし	該当事項なし	該当事項なし	該当事項なし	該当事項なし
(l) 自己資本比率	98.47%	98.41%	98.04%	99.48%	98.60%
(m) 自己資本利益率 ⁽³⁾ (クラスF-acc投資証券)	3.18%	1.56%	3.21%	4.13%	- 1.08%

(1) 営業収益には投資収益および実現および未実現利益(損失)を含めている。以下同じ。

(2) 本投資法人は変動資本を有する会社型投資信託であり、純資産総額を記載している。以下同じ。

(3) 自己資本利益率は、当該会計年度の1口当たり純資産価格の前年度に対する増減の比率であるが、当該会計年度に初めて当該投資証券が発行された場合には、当初募集価格に対する増減の比率で表すものとする。以下同じ。

(4) 「主要な経営指標等の推移(e)発行済投資口総数、(h)1口当たり純資産価格、(i)1口当たり当期純利益金額または当期純損失金額、(k)1口当たり分配金額および(m)自己資本利益率」は、日本で販売しているクラスのみ記載している。以下同じ。

(注1) サステナブル・ボンドは2019年5月13日に運用を開始し、クラスF - a c c 投資証券は2019年5月13日に運用が開始された。

(注2) 各取引に使用された1口当たりの純資産価格は、純資産価格の調整の結果、上記および財務書類に記載の価格と異なる場合がある(財務書類に対する注記1参照)。以下同じ。

（サステナブル・エクイティ）

（別段の記載がない限り金額は米ドル表示）

	2020年1月末日に 終了する 中間会計年度末	2020年7月末日に 終了する 会計年度末	2021年1月末日に 終了する 中間会計年度末	2021年7月末日に 終了する 会計年度末	2022年1月末日に 終了する 中間会計年度末
（a）営業収益 ^{（1）}	6,408,905.59	20,603,826.65	60,022,334.34	127,751,135.64	- 85,287,921.05
（b）経常利益金額または 経常損失金額	6,408,905.59	20,603,826.65	60,022,334.34	127,751,135.64	- 85,287,921.05
（c）当期純利益金額または 当期純損失金額	6,408,905.59	20,603,826.65	60,022,334.34	127,751,135.64	- 85,287,921.05
（d）出資総額 ^{（2）}	124,200,270.17	223,896,081.91	488,246,188.81	989,534,178.22	1,221,227,519.12
（e）発行済投資口総数 （クラスF-acc投資証券）	167,760.3820口	285,103.9310口	697,465.706口	1,578,938.9340口	2,232,993.5780口
（f）純資産額	124,200,270.17	223,896,081.91	488,246,188.81	989,534,178.22	1,221,227,519.12
（g）資産総額	125,971,344.11	225,307,183.69	496,186,172.89	997,411,326.71	1,239,964,729.25
（h）1口当たり純資産価格 （クラスF-acc投資証券）	112.08	112.03	132.71	148.69	143.67
（i）1口当たり当期純利益 金額または 当期純損失金額 （クラスF-acc投資証券）	0.01	5.76	0.09	15.73	- 5.94
（j）分配総額	なし	なし	なし	なし	なし
（k）1口当たり分配金額	該当事項なし	該当事項なし	該当事項なし	該当事項なし	該当事項なし
（l）自己資本比率	98.59%	99.37%	98.40%	99.21%	98.49%
（m）自己資本利益率 ^{（3）} （クラスF-acc投資証券）	12.08%	6.96%	18.41%	32.72%	8.26%

（注）サステナブル・エクイティは2019年5月13日に運用が開始され、クラスF - a c c 投資証券は2019年5月13日に運用が開始された。

(2) 外国投資法人の出資総額

2022年2月末日現在の各サブ・ファンドの出資総額および各クラス投資証券の発行済投資証券総数は以下のとおりである。

なお、発行可能投資口総口数には制限がない。

(サステナブル・ボンド)

	出資総額		発行済投資証券総数	
	米ドル	百万円	(口)	
2022年2月末日現在	1,285,410,745.20	148,529	クラスF - acc投資証券	3,199,891.2450

(サステナブル・エクイティ)

	出資総額		発行済投資証券総数	
	米ドル	百万円	(口)	
2022年2月末日現在	1,257,051,841.50	145,252	クラスF - acc投資証券	2,285,205.3050

(注) 米ドルの円貨換算は、別途記載のない限り、便宜上、2022年2月28日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝115.55円）による。以下、同じ。

(3) 主要な投資主の状況

1993年4月5日付ルクセンブルグ法第41条により課されるルクセンブルグ銀行機密規定（改訂済）により、当該サブ・ファンドの主要な投資主に関する情報は公開できない。

(4) 役員の状況

(2022年2月末日現在)

氏 名	役 職 名	略 歴	所有株式
アンドレアス・エバーソルド (Andreas Aebersold)	チェアマン・オブ・ザ・ボード・オブ・ディレクターズ	ユービーエス・スイス・エイ・ジー（スイス） エグゼクティブ・ディレクター	該当なし
クリスティアン・シェーン (Christian Schön)	メンバー・オブ・ザ・ボード・オブ・ディレクターズ	UBSヨーロッパSE ルクセンブルグ支店 マネージング・ディレクター	該当なし
マデュ・ラマチャンドラン (Madhu Ramachandran)	メンバー・オブ・ザ・ボード・オブ・ディレクターズ	UBSヨーロッパSE ルクセンブルグ支店 エグゼクティブ・ディレクター	該当なし
ジェーン・ウィルキンソン (Jane Wilkinson)	インディペンデント・ディレクター	インディペンデント・ディレクター、リップル・エフェクト・サール・エス、ルクセンブルグ 創設パートナー	該当なし

(注) 本投資法人に従業員はいない。本投資法人の独立監査法人はプライスウォーターハウスクーパース・ソシエテ・コーペラティブ (PricewaterhouseCoopers, Société coopérative) である。

(5) その他

a . 定款の変更

定款は投資主総会で補足またはその他に変更することができる。変更は、1915年8月10日付の商業会社に関する法律およびその補遺の規定における定足数および過半数に関する要件に従う。

b. 事業譲渡または事業譲受

投資法人、そのサブ・ファンドおよび投資証券クラスに関する清算および合併本投資法人、そのサブ・ファンドおよび投資証券クラスの清算

定足数および必要な過半数に関する法律要件を満たす投資主総会により、いつでも本投資法人を解散することができる。

本投資法人の純資産総額が所定の最低資本金の3分の2または4分の1以下になる場合、取締役会は、本投資法人を清算するか否かについて投資主総会の採決を求めなければならない。本投資法人が解散する場合、清算は総会で指名される一名以上の清算人が実行するものとする。当該総会では清算人の職務および報酬の範囲も決定する。清算人は投資主の最善の利益にかなうように本投資法人の資産を売却し、サブ・ファンドまたは投資証券クラスの清算による正味収入を投資主の保有数に比例して当該サブ・ファンドまたは投資証券クラスの投資主に配分するものとする。投資主に配分できない清算収入は取得時効期間の満了までルクセンブルグの供託金庫（Caisse de Consignation）に預託されるものとする。本投資法人の解散が決定され次第、すべてのサブ・ファンドの投資証券の発行、買戻しまたは転換が禁止される。

サブ・ファンドもしくは投資証券クラスの純資産総額が、サブ・ファンドもしくは投資証券クラスを経済的に効率的に運用できなくなる水準まで落ち込む場合（1,000万ユーロもしくはサブ・ファンドの他の通貨でこれに相当する額と見積もられている。）、または政治もしくは経済環境が変化する場合、取締役会は、一もしくは複数のサブ・ファンドまたは投資証券クラスの清算を決議することができる。

取締役会の権限にかかわらず、取締役会の提案に基づいて、サブ・ファンドの投資主総会において、サブ・ファンドが発行した投資証券を回収し、投資主に対して投資主が保有する投資証券の純資産価額を返還することにより、本投資法人の資本を減額することができる。純資産価額は上記の決定が効力を発生する日に計算され、サブ・ファンドの資産の処分によって生じる代金および清算に起因する費用を織り込むものとする。

総会または取締役会による投資証券の回収の決定は、書留郵便で送付されるか、またはRESAおよび適当な部数を発行している新聞2紙（うち1紙はルクセンブルグの新聞でなければならない。）に公告される通知によって、関係するサブ・ファンドの投資主に通知される。清算される投資証券の純資産価額の対価のうち、投資主が買戻請求を行わなかった分の金額は、取得時効期間の満了までルクセンブルグの供託金庫（Caisse de Consignation）に預託されるものとする。

サブ・ファンド同士またはサブ・ファンドと他の投資信託（「UCI」）の合併

「合併」とは、以下の取引である。

- a) 一もしくは複数のUCITSまたは当該UCITSのサブ・ファンド、（「吸収対象UCITS」）が、清算することなく解散する際に、すべての資産および負債を別の既存のUCITSまたは当該UCITSのサブ・ファンド（「吸収先のUCITS」）に移転し、かつ、吸収対象UCITSの投資主がその代わりに吸収先のUCITSの受益証券または投資証券、および該当ある場合に、当該受益証券または投資証券の純資産価格の10%を超えない現金支払を受け取る取引。
- b) 複数のUCITSまたは当該UCITSのサブ・ファンド（「吸収対象UCITS」）が、清算することなく解散する際に、すべての資産および負債を自らまたは当該UCITSのサブ・ファンドが設立する別のUCITS（「吸収先のUCITS」）に移転し、かつ、吸収対象UCITSの投資主がその代わりに吸収先のUCITSの受益証券または投資証券、および該当ある場合に、当該受益証券または投資証券の純資産価格の10%を超えない現金支払を受け取る取引。
- c) 負債を完済するまで存続し続ける一もしくは複数のUCITSまたは当該UCITSのサブ・ファンド、（「吸収対象UCITS」）が、その純資産のすべてを同じUCITSの別のサブ・ファンド、当該UCITSが設立する別のUCITSまたは別の既存のUCITSもしくは当該UCITSのサブ・ファンド、（「吸収先のUCITS」）に移転する取引。

合併は、2010年法に規定される条件により認められる。合併の法律上の効果は、2010年法に準拠する。上記「本投資法人、そのサブ・ファンドおよび投資証券クラスの清算」第3段落に記載される状況と同じ状況において、取締役会は、サブ・ファンドの投資証券の消却および該当する投資主への他のサブ・ファンドまたは他のUCITSの投資証券の割当てを決定することができる。本項において取締役会に付与される権限にかかわらず、本項に記載されるファンド同士を合併する決定も、関連サブ・ファンドの投資主総会において採択することができる。

契約型投資信託(fonds commun de placement)として設立されるルクセンブルグのUCITSとの間でかかる合併を行う場合、投資主総会の決定は、合併に賛成票を投じた投資主のみを拘束するものとする。

合併の決定は、書留郵便で送付されるか、またはRESAおよび適当な部数が発行されている新聞2紙(うち1紙はルクセンブルグの新聞でなければならない。)に公告される通知により投資主に通知される。登録記名式の投資証券のみを発行している場合は、投資主は代わりに書留郵便で通知される。かかる決定の通知から30日以内に投資主は保有する投資証券の一部またはすべてを、有価証券報告書「第二部 外国投資法人の詳細情報 第2 手続等 2 買戻し手続等、海外における買戻し手続等、投資証券の買戻し」の記載に従い、手数料無料で、純資産価額で買い戻す権限を有する。買戻しのために提出されなかった投資証券は、決定が発効する日に算出される、該当するサブ・ファンドの投資証券の純資産価額に基づき交換される。

投資主総会

サブ・ファンドの清算および合併のいずれの場合についても、投資主総会で定足数は要求されず、決定は、総会に出席する投資主または委任状により投票を行う投資主の単純多数により承認することができる。

c. 出資の状況その他の重要事項

該当事項なし。

d. 訴訟事件その他の重要事項

半期報告書提出前6か月以内において、訴訟事件その他投資法人に重要な影響を及ぼすことが予想される事実はない。

[次へ](#)

2 外国投資法人の運用状況

(1) 投資状況

資産別および地域別の投資状況

(サステナブル・ボンド)

(2022年 2 月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計（米ドル）	投資比率 （ % ）
投資信託	ルクセンブルグ	821,446,298.33	63.72
	アイルランド	379,480,446.06	29.43
	小計	1,200,926,744.39	93.15
ポートフォリオ合計		1,200,926,744.39	93.15
現金・その他資産（負債控除後）		88,320,454.70	6.85
資産総額		1,289,247,199.09	100.00
負債総額		3,836,453.89	0.30
合計 （純資産総額）		1,285,410,745.20 （約148,529百万円）	99.70

(注) 投資比率とは、各サブ・ファンドの資産総額に対する当該資産の時価の比率をいう。以下同じ。

(サステナブル・エクイティ)

(2022年 2 月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計（米ドル）	投資比率 （ % ）
投資信託	ルクセンブルグ	695,564,760.27	55.17
	アイルランド	490,701,013.27	38.92
	小計	1,186,265,773.54	94.09
ポートフォリオ合計		1,186,265,773.54	94.09
現金・その他資産（負債控除後）		74,450,909.91	5.91
資産総額		1,260,716,683.45	100.00
負債総額		3,664,841.95	0.29
合計 （純資産総額）		1,257,051,841.50 （約145,252百万円）	99.71

(2) 運用実績

純資産等の推移

2022年2月末日および同日前1年以内における各月末の総資産および純資産の推移は次のとおりである。

(サステナブル・ボンド)

	資産総額		純資産総額		1口当たり純資産価格 (クラスF-acc投資証券)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円	米ドル	円
2021年3月末日	621,267	71,787	609,360	70,412	105.71	12,215
4月末日	702,529	81,177	688,777	79,588	106.51	12,307
5月末日	774,455	89,488	762,640	88,123	106.83	12,344
6月末日	956,407	110,513	845,893	97,743	107.33	12,402
7月末日	948,131	109,557	943,208	108,988	107.49	12,420
8月末日	1,028,852	118,884	1,002,824	115,876	107.98	12,477
9月末日	1,062,449	122,766	1,060,466	122,537	107.70	12,445
10月末日	1,134,983	131,147	1,121,845	129,629	107.36	12,405
11月末日	1,168,954	135,073	1,156,115	133,589	106.68	12,327
12月末日	1,244,300	143,779	1,227,999	141,895	106.96	12,359
2022年1月末日	1,276,225	147,468	1,258,357	145,403	105.34	12,172
2月末日	1,289,247	148,972	1,285,411	148,529	103.20	11,925

(注) サステナブル・ボンドは2019年5月13日に運用が開始され、クラスF - a c c 投資証券は2019年5月13日に運用が開始された。

(サステナブル・エクイティ)

	資産総額		純資産総額		1口当たり純資産価格 (クラスF-acc投資証券)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円	米ドル	円
2021年3月末日	638,725	73,805	637,831	73,701	138.83	16,042
4月末日	729,544	84,299	720,739	83,281	143.19	16,546
5月末日	876,763	101,310	795,180	91,883	144.11	16,652
6月末日	895,194	103,440	880,539	101,746	146.34	16,910
7月末日	997,411	115,251	989,534	114,341	148.69	17,181
8月末日	1,071,931	123,862	1,064,467	122,999	153.17	17,699
9月末日	1,078,686	124,642	1,076,664	124,409	147.69	17,066
10月末日	1,184,791	136,903	1,182,973	136,693	153.74	17,765
11月末日	1,211,119	139,945	1,193,767	137,940	152.22	17,589
12月末日	1,276,653	147,517	1,274,830	147,307	155.68	17,989
2022年1月末日	1,239,965	143,278	1,221,228	141,113	143.67	16,601
2月末日	1,260,717	145,676	1,257,052	145,252	141.21	16,317

(注) サステナブル・エクイティは2019年5月13日に運用が開始され、クラスF - a c c 投資証券は2019年5月13日に運用が開始された。

分配の推移

該当事項なし。

自己資本利益率（収益率）の推移

2022年2月末日までの1年間における自己資本利益率（収益率）は次のとおりである。

	収益率（％）	
サステナブル・ボンド	クラスF - acc投資証券	- 2.28
サステナブル・エクイティ	クラスF - acc投資証券	4.83

（注）収益率（％）＝ $100 \times (a - b) / b$

a = 2022年2月末日現在の1口当たり純資産価格（当該期間の分配金の合計金額を加えた額）。

b = 2021年2月末日現在の1口当たり純資産価格。

（3）投資リスク

当中間計算期間において、2022年1月31日提出の有価証券報告書「第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク」に記載される投資リスクについて、重要な変更はない。

本投資法人が将来にわたり営業活動を継続するにあたり重要な疑義を生じさせるような事象または状況、その他本投資法人の経営に重要な影響を及ぼす事象は、半期報告書提出日現在、存在しない。

[次へ](#)

3 資産運用会社の概況

(1) 名称及び資本金の額

U B S ファンド・マネジメント（ルクセンブルグ）エス・エイ（「管理会社」）

資本金（株主資本）の額

2022年2月末日現在の株主資本総額は、13,000,000ユーロ（約17億円）

（注）ユーロの円貨換算は、便宜上、2022年2月28日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1ユーロ＝129.34円）による。

ユービーエス・スイス・エイ・ジー（チューリッヒ）（「投資運用会社」）

資本金（株主資本）の額

2022年2月末日現在の株主資本総額は、10,000,000スイスフラン（約12億円）

（注）スイスフランの円貨換算は、便宜上、2022年2月28日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1スイスフラン＝124.86円）による。

(2) 大株主の状況

U B S ファンド・マネジメント（ルクセンブルグ）エス・エイ

（2022年2月末日現在）

名称	住所	所有株式数 （株）	比率 （％）
U B S アセット・マネジメン ト・エイ・ジー （UBS Asset Management AG）	バーンホフ・シュトラッセ45、 CH-8001 チューリッヒ、スイス	6,500	100

ユービーエス・スイス・エイ・ジー（チューリッヒ）

（2022年2月末日現在）

名称	住所	所有株式数 （株）	比率 （％）
ユービーエス・エイ・ジー （UBS AG）	バーンホフ・シュトラッセ45、 CH-8001 チューリッヒ、スイス	100,000,000	100

(3) 役員の状況

U B S ファンド・マネジメント（ルクセンブルグ）エス・エイ

（ 2022年 2 月末日現在 ）

氏名	役職名	略歴	所有株式
マイケル・カール (Michael Kehl)	チェアマン	U B S アセット・マネジメント・ スイス・エイ・ジー、チューリッ ヒ、 ヘッド・オブ・プロダクト	該当なし
フランチェスカ・ジリ・ プリム (Francesca Gigli Prym)	ディレクター / ボード・メンバー	U B S ファンド・マネジメント (ルクセンブルグ) エス・エイ、 ルクセンブルグ、チーフ・ エグゼクティブ・オフィサー	該当なし
アンドレ・ヴァレンテ (André Valente)	ディレクター / ボード・メンバー	U B S ファンド・マネジメント (スイス) エイ・ジー、バーゼル、 チーフ・エグゼクティブ・ オフィサー	該当なし
アン・シャルロット・ ローヤー (Ann-Charlotte Lawyer)	インディペンデ ント・ディレク ター / ボード・メ ンバー	ルクセンブルグ大公国、 インディペンデント・ディレクター	該当なし
ミリアム・ウエベル (Miriam Uebel)	インディペンデ ント・ディレク ター / ボード・メ ンバー	ルクセンブルグ大公国、 インディペンデント・ディレクター	該当なし

ユービーエス・スイス・エイ・ジー（チューリッヒ）

（ 2022年 2 月末日現在 ）

氏名	役職名	略歴	所有ユービーエス・ グループ・エイ・ ジー株式 (2020年12月31日現在)
ルーカス・ゲーヴィラー (Lukas Gähwiler)	チェアマン	2017年 4 月21日就任	非公開
ロジャー・フォン・メント レン (Roger von Mentlen)	ディレクター / ボード・メンバー	2020年 4 月24日就任	非公開
フベルト・エミル・マルク ス・アケーマン (Hubert Emil Markus Achermann)	ディレクター / ボード・メンバー	2015年 6 月12日就任	非公開
ダニエル・ジェイ・クリ ティン (Daniel J. Crittin)	ディレクター / ボード・メンバー	2016年 4 月25日就任	非公開
クリスチャン・エッケハー ド・ブルーム (Christian Eckehard Bluhm)	ディレクター / ボード・メンバー	2016年 4 月25日就任	259,745株

ガブリエラ・フーバー (Gabriela Huber)	ヴァイス・ チェアマン	2015年6月12日就任	非公開
--------------------------------	----------------	--------------	-----

(4) 事業の内容及び営業の概況

UBSファンド・マネジメント（ルクセンブルグ）エス・エイ

管理会社は、本投資法人と管理会社契約を締結し、当該契約に詳述された業務を遂行する。

2022年2月末日現在、管理会社は以下のとおり、411本の投資信託／投資法人のサブ・ファンドの管理・運用を行っている。

国別（設立国）	種類別（基本的性格）	本数	純資産額の合計（通貨別）
ルクセンブルグ	オープン・エンド型 投資信託／投資法人	356	570,103,263.27オーストラリア・ドル
			285,468,522.15カナダ・ドル
			14,087,898,698.99スイス・フラン
			23,429,544,784.60中国元
			543,006,395.68デンマーク・クローネ
			50,286,953,932.25ユーロ
			1,730,007,891.51英ポンド
			216,811,064.04香港ドル
			107,210,978,830.34日本円
			41,347,333.68シンガポール・ドル
アイルランド	オープン・エンド型 投資信託／投資法人	55	126,855,397,952.26米ドル
			505,621,477.97オーストラリア・ドル
			192,385,571.35スイス・フラン
			2,429,909,559.54ユーロ
			2,599,260,266.56英ポンド
			17,247,097,666日本円
			34,006,113,460.10米ドル

ユービーエス・スイス・エイ・ジー（チューリッヒ）

ユービーエス・スイス・エイ・ジー（チューリッヒ）は、管理会社との間で、投資運用契約を締結している。

2022年2月末日現在、ユービーエス・スイス・エイ・ジー（チューリッヒ）は以下の98本のファンドを運用している。

国別（設立国）	種類別（基本的性格）	本数	純資産額の合計（通貨別）
スイス （ポートフォリオ・マネジャー）	オープン・エンド型 ファンド	6	22億スイスフラン
スイス （共同ポートフォリオ・マネ ジャー）	オープン・エンド型 ファンド	9	39億スイスフラン
ケイマン諸島 （ポートフォリオ・マネジャー）	ヘッジ・ファンド	4	54億スイスフラン
ルクセンブルグ （ポートフォリオ・マネジャー）	オープン・エンド型 ファンド	35	340億スイスフラン
ルクセンブルグ （共同ポートフォリオ・マネ ジャー）	オープン・エンド型 ファンド	42	191億スイスフラン
アイルランド （ポートフォリオ・マネージャー）	ヘッジ・ファンド	2	10億スイスフラン

（注）一部のファンドについては、ユービーエス・スイス・エイ・ジー（チューリッヒ）は、管理会社の選定およびアセット・アラケーションについてのみ責任を負っている。

[次へ](#)

4 外国投資法人の経理状況

- a. ファンドの日本語の中間財務書類は、ルクセンブルグにおける法令に準拠して作成された原文の中間財務書類を翻訳したものである。これは「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項ただし書の規定の適用によるものである。
- b. ファンドの原文の中間財務書類は、グローバル・オポチュニティーズ・アクセスおよび全てのサブ・ファンドにつき一括して作成されている。日本語の作成にあたっては、関係するサブ・ファンドに関連する部分のみを翻訳している。なお、各サブ・ファンドには下記のクラス投資証券以外のクラス投資証券も存在するが、本書においては下記のクラス投資証券に関する部分のみを抜粋して日本語に記載している。
- サステナブル・ボンド
 - クラスF-acc投資証券
 - クラスF-acc円ヘッジ投資証券
 - サステナブル・エクイティ
 - クラスF-acc投資証券
 - クラスF-acc円ヘッジ投資証券
- c. ファンドの原文の中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていない。
- d. ファンドの原文の中間財務書類は、米ドルで表示されている。日本語の中間財務書類には、主要な金額について円貨換算が併記されている。日本円による金額は、2022年2月28日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝115.55円）で換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

（１）資産及び負債の状況

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス
- サステナブル・ボンド

純資産計算書

	2022年 1月31日現在	
	（米ドル）	（千円）
資 産		
投資有価証券、取得価額	1,211,507,359.18	139,989,675
投資有価証券、未実現評価（損）益	(23,314,727.92)	(2,694,017)
投資有価証券合計（注１）	1,188,192,631.26	137,295,659
現金預金、要求払預金および預託金勘定	80,027,800.14	9,247,212
発行未収金	7,869,409.43	909,310
その他の収益	135,516.72	15,659
資産合計	1,276,225,357.55	147,467,840
負 債		
先渡為替契約に係る未実現損失（注１）	(14,039,961.15)	(1,622,318)
買戻未払金	(1,864,247.40)	(215,414)
定率報酬引当金（注２）	(1,926,336.78)	(222,588)
年次税引当金（注３）	(14,868.43)	(1,718)
その他の手数料および報酬引当金（注２）	(23,339.11)	(2,697)
引当金合計	(1,964,544.32)	(227,003)
負債合計	(17,868,752.87)	(2,064,734)
期末現在純資産	1,258,356,604.68	145,403,106

注記は当財務書類と不可分のものである。

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス
- サステナブル・エクイティ

純資産計算書

	2022年 1 月31日現在	
	(米ドル)	(千円)
資 産		
投資有価証券、取得価額	1,099,198,496.03	127,012,386
投資有価証券、未実現評価（損）益	55,213,810.29	6,379,956
投資有価証券合計（注１）	1,154,412,306.32	133,392,342
現金預金、要求払預金および預託金勘定	76,805,539.88	8,874,880
発行未収金	8,573,505.51	990,669
その他の未収益	173,377.54	20,034
資産合計	1,239,964,729.25	143,277,924
負 債		
先渡為替契約に係る未実現損失（注１）	(15,006,621.21)	(1,734,015)
買戻未払金	(1,706,987.47)	(197,242)
定率報酬引当金（注２）	(1,975,523.10)	(228,272)
年次税引当金（注３）	(19,104.92)	(2,208)
その他の手数料および報酬引当金（注２）	(28,973.43)	(3,348)
引当金合計	(2,023,601.45)	(233,827)
負債合計	(18,737,210.13)	(2,165,085)
期末現在純資産	1,221,227,519.12	141,112,840

注記は当財務書類と不可分のものである。

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス
- サステナブル・ボンド

運用計算書

自2021年8月1日 至2022年1月31日

	(米ドル)	(千円)
収 益		
その他の収益（注４）	102,129.20	11,801
収益合計	102,129.20	11,801
費 用		
定率報酬（注２）	(2,958,974.84)	(341,910)
その他の手数料および報酬（注２）	(35,908.35)	(4,149)
当座借越に係る利息	(150,198.14)	(17,355)
費用合計	(3,145,081.33)	(363,414)
投資純（損）益	(3,042,952.13)	(351,613)
実現（損）益（注１）		
無オプション市場価格証券に係る実現（損）益	10,215,364.04	1,180,385
先渡為替契約に係る実現（損）益	(5,178,652.62)	(598,393)
為替差（損）益	(1,512,669.30)	(174,789)
実現（損）益合計	3,524,042.12	407,203
当期実現純（損）益	481,089.99	55,590
未実現評価（損）益の変動（注１）		
無オプション市場価格証券に係る未実現評価（損）益	(41,456,745.10)	(4,790,327)
先渡為替契約に係る未実現評価（損）益	(20,223,071.51)	(2,336,776)
未実現評価（損）益の変動合計	(61,679,816.61)	(7,127,103)
運用の結果による純資産の純増（減）	(61,198,726.62)	(7,071,513)

注記は当財務書類と不可分のものである。

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス
- サステナブル・エクイティ

運用計算書

自2021年8月1日 至2022年1月31日

	(米ドル)	(千円)
収 益		
その他の収益（注４）	131,929.46	15,244
収益合計	131,929.46	15,244
費 用		
定率報酬（注２）	(3,055,042.04)	(353,010)
その他の手数料および報酬（注２）	(37,114.68)	(4,289)
当座借越に係る利息	(163,606.32)	(18,905)
費用合計	(3,255,763.04)	(376,203)
投資純（損）益	(3,123,833.58)	(360,959)
実現（損）益（注１）		
無オプション市場価格証券に係る実現（損）益	13,725,985.98	1,586,038
先渡為替契約に係る実現（損）益	(13,152,292.07)	(1,519,747)
為替差（損）益	(1,473,477.57)	(170,260)
実現（損）益合計	(899,783.66)	(103,970)
当期実現純（損）益	(4,023,617.24)	(464,929)
未実現評価（損）益の変動（注１）		
無オプション市場価格証券に係る未実現評価（損）益	(59,402,769.10)	(6,863,990)
先渡為替契約に係る未実現評価（損）益	(21,861,534.71)	(2,526,100)
未実現評価（損）益の変動合計	(81,264,303.81)	(9,390,090)
運用の結果による純資産の純増（減）	(85,287,921.05)	(9,855,019)

注記は当財務書類と不可分のものである。

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス
- サステナブル・ボンド

純資産変動計算書

	自2021年 8 月 1 日 至2022年 1 月31日	
	(米ドル)	(千円)
期首現在純資産	943,207,598.38	108,987,638
発行額	416,544,279.75	48,131,692
買戻額	(40,196,546.83)	(4,644,711)
純発行（買戻）合計	376,347,732.92	43,486,981
投資純（損）益	(3,042,952.13)	(351,613)
実現（損）益合計	3,524,042.12	407,203
未実現評価（損）益の変動合計	(61,679,816.61)	(7,127,103)
運用の結果による純資産の純増（減）	(61,198,726.62)	(7,071,513)
期末現在純資産	1,258,356,604.68	145,403,106

発行済投資証券数の変動表

	自2021年 8 月 1 日 至2022年 1 月31日
クラスF-acc	(口)
期首現在発行済投資証券数	2,090,990.6390
期中発行投資証券数	1,139,425.9320
期中買戻投資証券数	(94,077.9090)
期末現在発行済投資証券数	3,136,338.6620
クラスF-acc円ヘッジ	(口)
期首現在発行済投資証券数	0.0000
期中発行投資証券数	353,947.0000
期中買戻投資証券数	(21,850.0000)
期末現在発行済投資証券数	332,097.0000

注記は当財務書類と不可分のものである。

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス
- サステナブル・ボンド

最重要数値

	ISIN	2022年 1 月31日	2021年 7 月31日	2020年 7 月31日
純資産額（米ドル）		1 258 356 604.68	943 207 598.38	215 326 051.68
クラスF-acc	LU1946743330			
発行済投資証券数（口）		3 136 338.6620	2 090 990.6390	299 025.7570
1 口当たり純資産価格（米ドル）		105.34	107.49	103.23
1 口当たり発行・買戻価格（米ドル） ¹		105.34	107.49	103.23
クラスF-acc円ヘッジ ²	LU1951069910			
発行済投資証券数（口）		332 097.0000	-	-
1 口当たり純資産価格（日本円）		9 667	-	-
1 口当たり発行・買戻価格（日本円） ¹		9 667	-	-

¹ 注記 1 を参照

² 初回純資産価格計算日：2021年 9 月14日

組入証券の構造

地域別分布表	（純資産に対する 百分率 %）	業種別分布表	（純資産に対する 百分率 %）
ルクセンブルグ	64.43	投資信託	94.42
アイルランド	29.99	合計	94.42
合計	94.42		

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス
- サステナブル・エクイティ

純資産変動計算書

	自2021年 8 月 1 日 至2022年 1 月31日	
	(米ドル)	(千円)
期首現在純資産	989,534,178.22	114,340,674
発行額	377,470,001.32	43,616,659
買戻額	(60,488,739.37)	(6,989,474)
純発行（買戻）合計	316,981,261.95	36,627,185
投資純（損）益	(3,123,833.58)	(360,959)
実現（損）益合計	(899,783.66)	(103,970)
未実現評価（損）益の変動合計	(81,264,303.81)	(9,390,090)
運用の結果による純資産の純増（減）	(85,287,921.05)	(9,855,019)
期末現在純資産	1,221,227,519.12	141,112,840

発行済投資証券数の変動表

	自2021年 8 月 1 日 至2022年 1 月31日
クラスF-acc	(口)
期首現在発行済投資証券数	1,578,938.9340
期中発行投資証券数	750,591.6420
期中買戻投資証券数	(96,536.9980)
期末現在発行済投資証券数	2,232,993.5780
クラスF-acc円ヘッジ	(口)
期首現在発行済投資証券数	0.0000
期中発行投資証券数	351,835.0000
期中買戻投資証券数	(22,250.0000)
期末現在発行済投資証券数	329,585.0000

注記は当財務書類と不可分のものである。

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス
- サステナブル・エクイティ

最重要数値

	ISIN	2022年 1 月31日	2021年 7 月31日	2020年 7 月31日
純資産額（米ドル）		1 221 227 519.12	989 534 178.22	223 896 081.91
クラスF-acc	LU1946742878			
発行済投資証券数（口）		2 232 993.5780	1 578 938.9340	285 103.9310
1 口当たり純資産価格（米ドル）		143.67	148.69	112.03
1 口当たり発行・買戻価格（米ドル） ¹		143.67	148.69	112.03
クラスF-acc円ヘッジ ²	LU1951069670			
発行済投資証券数（口）		329 585.0000	-	-
1 口当たり純資産価格（日本円）		9 429	-	-
1 口当たり発行・買戻価格（日本円） ¹		9 429	-	-

¹ 注記 1 を参照

² 初回純資産価格計算日：2021年 9 月14日

組入証券の構造

地域別分布表	（純資産に対する 百分率 %）	業種別分布表	（純資産に対する 百分率 %）
ルクセンブルグ	54.96	投資信託	94.53
アイルランド	39.57	合計	94.53
合計	94.53		

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス

財務書類に対する注記

2022年1月31日現在

注1 - 重要な会計方針の要約

財務書類は、ルクセンブルグにおける投資信託に関する一般に公正妥当と認められる会計原則に従って作成されている。重要な会計方針は、以下のように要約される。

a) 純資産額の計算

投資証券クラスの投資証券1口当たりの純資産価格は、当該投資証券クラスの参照通貨で表示され、営業日（以下「取引日」という。）ごとに計算される。サブ・ファンドであるグローバル・オポチュニティーズ・アクセス - キー・マルチマネジャー・ヘッジ・ファンドに関して、取引日とは、偶数暦週（52週からなる各年の最終偶数暦週を除く。）の各水曜日（かかる水曜日が営業日でない場合は、翌営業日）とする。1口当たりの純資産価格は、各投資証券クラスに帰属するサブ・ファンドの純資産総額を当該サブ・ファンドの投資証券クラスの発行済投資証券数で除することにより計算される。

この場合の「営業日」は、ルクセンブルグの通常の銀行営業日（即ち、銀行が通常の営業時間に営業を行っている各日）を指し、個々の法定外休日およびサブ・ファンドが投資する主要各国の取引所の休業日またはサブ・ファンドの投資対象の50%以上を適切に評価することができない日等を含まない。「法定外休日」とは、銀行および金融機関が休業している日のことである。

サブ・ファンドの各投資証券クラスに帰属する純資産価額の百分率は、サブ・ファンドの発行済投資証券総数に対する各投資証券クラスの発行済投資証券の比率によって決定され、投資証券の発行または買戻しのたびに変動する。

b) 評価原則

- 流動資産（現金、銀行預金、為替手形および要求払約束手形ならびに未収金、前払費用、現金配当および未受領の宣言もしくは発生した利息の形態を問わない）は、その全額で評価される。ただし、当該価額が全額支払われるか受領される可能性が低い場合はこの限りではなく、この場合、その評価はその正確な価額を表すために適切とみなす控除額を勘案したものである。
- 証券取引所に上場されている証券、派生商品およびその他の投資対象は、その最終市場価格で評価される。同一の証券、派生商品もしくはその他の投資対象が複数の証券取引所に上場されている場合には、当該投資対象の主要市場である証券取引所における入手可能な最新の価格が適用される。

証券取引所における取引がごく僅かな証券、派生商品およびその他の投資対象で、証券トレーダー間に市場と一致する値付が行われる流通市場が存在する場合、本投資法人は、証券、派生商品およびその他の投資対象をそれらの価格に基づき評価できる。証券取引所に上場されていないが、定期的に運営され、認知され、公開されている他の規制ある市場で取引されている証券、派生商品およびその他の投資対象商品は、当該市場における入手可能な最終価格で評価される。
- 証券取引所に上場されておらずまたは他の規制ある市場でも取引されていない、適正価格を入手することができない証券、派生商品およびその他の投資対象は、本投資法人が誠実に選択するその他の原則に従って予想売買価格に基づき本投資法人が評価する。

- OTC派生商品の評価は、独立の値付機関を参照して行われる。派生商品に利用可能である独立の値付機関が1社の場合、得られた評価の妥当性は、派生商品が由来する対象商品の市場価格に基づき本投資法人および監査人が認めた計算方法によって検証される。
- 指令2009/65/EC（以下「UCITS指令」という。）に基づき認可されるその他の譲渡性証券集合投資事業（UCITS）および/またはその他のUCIs（以下「その他のUCIs」という。）の投資証券は、その入手可能な最終純資産価額で評価される。その他のUCITSまたはその他のUCIsの特定の受益証券もしくは投資証券は、投資対象ファンドの投資運用会社または投資顧問会社から独立した、信頼できるサービス・プロバイダーによって提供される見積評価額（見積価格）に基づいて評価される。
- 証券取引所に上場または公開されている他の規制市場で取引されていない短期金融商品の評価は、適切なカーブに基く。カーブに基づく評価は、金利と信用スプレッドの要素を参照する。このプロセスには次の原則が適用される。各短期金融商品には、残余期間が最も近い金利が補間される。このように計算された金利は、裏付けとなる借り手を反映する信用スプレッドを加えることによって市場価格に転換される。この信用スプレッドは、借り手の信用格付に重大な変更がある場合には調整される。
- 関係するサブ・ファンドの通貨勘定以外の通貨建てで、通貨取引によるヘッジを行わない証券およびその他の投資対象は、ルクセンブルグにおける仲値（売買価格の仲値）またはこれを入手できない場合には当該通貨の最も代表的な市場における仲値で評価する。
- 定期預金および信託投資資産は、額面価額に累積利息を付して評価される。
- スワップの価値は、外部のサービス提供会社によって計算され、また別の外部サービス提供会社による第二の独立した評価も利用される。かかる計算は、流入および流出の両方のすべてのキャッシュ・フローの正味現在価値に基づいている。特定の場合に、（ブルームバーグより入手可能なモデルと市場データに基づいた）内部での算出額、および/またはブローカー・ステイトメントの評価を利用することもできる。評価方法は、各有価証券によって異なり、UBS評価方針に従って決定される。

本投資法人またはその投資主の利益のために（例えば、マーケット・タイミングの実行回避）を正当化する状況下において、取締役会は、本投資法人の純資産額を調整するために公正価値の値付技法を適用するなどして適切な測定を行う。

特別な状況に起因して、上記の規則による評価が実行不可能または不正確になった場合、本投資法人は、誠実に純資産額の適切な評価を遂行するために他の一般に認められておりかつ精査が可能な評価基準を用いる権限を付与されている。

特別な状況のもとで、爾後に発行もしくは買戻される投資証券の価格に影響するさらなる評価は、その取引日に限り行うことができる。

報酬および手数料ならびに投資先の投資対象の売買スプレッドにより、サブ・ファンドの資産および投資対象の売買に係る実際の費用が入手可能な最新の価格または該当する場合は投資証券1口当たり純資産価格を計算するために用いられる純資産価額とは異なることがある。当該費用は、サブ・ファンドの価値にマイナスの影響を及ぼすものであり「希薄化」と称される。希薄化による影響を軽減するために、取締役会はその裁量により、投資証券1口当たり純資産価格に対して希薄化調整を行うことができる（以下「スイング・プライシング」という。）。

投資証券は通常、単一の価格である投資証券1口当たり純資産価格に基づいて発行され、買い戻される。しかしながら、希薄化による影響を軽減するために、投資証券1口当たり純資産価格は、以下に記載するとおり評価日に調整される。これは、サブ・ファンドが関連する評価日において正味申込ポジションにあるかまたは正味買戻ポジションにあるかに関係なく行われる。ある評価日において、いずれかのサブ・ファンドまたはサブ・ファンドのクラスにおいて取引が行われない場合、未調整の投資証券1口当たり純資産価格が適用される。かかる希薄化調整が行われる状況に関しては取締役会が裁量権を有している。一般的なルールとして、希薄化調整を実行するための要件は関連するサブ・ファンドにおける投資証券の申込みまたは買戻しの規模に基づいている。取締役会は、既存の受益者(申込みの場合)または残存する受益者(買戻しの場合)が損害を被る可能性があると判断する場合に希薄化調整を行うことができる。特に、希薄化調整は以下の場合に行われることがあるが、これらに限定されない。

- (a) サブ・ファンドが継続的に下落している場合(すなわち買戻しによる純流出)。
- (b) サブ・ファンドがその規模に比べて大量の正味申込みを受けている場合。
- (c) サブ・ファンドの特定の評価日におけるポジションが正味申込みまたは正味買戻しになっている場合。または、
- (d) 投資主の利益のために希薄化調整が必要であると取締役会が判断するその他のあらゆる場合。

評価額の調整においては、報酬および手数料ならびに売買価格のスプレッドに十分に見合う適切な数値であると取締役会が判断する金額が、サブ・ファンドが正味申込ポジションにある場合は1口当たり純資産価格に加算され、正味買戻ポジションにある場合は投資証券1口当たり純資産価格から控除される。特に、各サブ・ファンドの投資証券1口当たり純資産価格は、()見積もり財務費用、()サブ・ファンドが負担する可能性がある取引費用および()サブ・ファンドが投資する資産の想定売買スプレッドを反映する金額分だけ(上方または下方に)調整される。一部の株式市場および法域ではバイサイドおよびセルサイドが異なる手数料体系を有することがあるため、最終的な調整額が純流入と純流出とで異なることがある。ただし、調整は基本的に、当該時に適用される投資証券1口当たり純資産価格の最大2%を上限とする。例外的な状況(例えば、市場のボラティリティの上昇および/または流動性の低下、例外的な市況、市場の混乱等)においては、これが実勢市場の状況を示すものであり、投資主の最大の利益であることを取締役会が正当化できるのであれば、取締役会は各サブ・ファンドおよび/または各評価日に関連する該当ある1口当たり純資産価格の2%を超える希薄化調整を一時的に適用することを決定することができる。このような希薄化調整は取締役会が定める手順に従い算出されるものとする。投資主は一時的な手続きが導入される度に、かつ一時的な手続きが終了した直後に、通常の連絡手段を通じて通知を受けるものとする。

サブ・ファンドの各投資証券クラスの純資産価額は個別に計算されるが、希薄化調整はパーセンテージで見ると各クラスの純資産価額に対して同一の影響を及ぼすことになる。希薄化調整はサブ・ファンドの水準において元本に対して適用されるもので、各個人投資者の取引における特定の状況に関連するものではない。

スイング・プライシングの技法は、すべてのサブ・ファンドに適用される。期末現在の純資産価額に対するスイング・プライシングの調整があった場合、サブ・ファンドの3年度比較数値の純資産価額の情報から参照することができる。1口当たり発行・買戻価格は調整済みの純資産価格を表す。

c) 証券の売却に係る実現純（損）益

証券の売却に係る実現損益は、売却証券の平均原価に基づいて計算される。

d) 先渡為替契約の評価

未決済の先渡為替契約の未実現（損）益は、評価日の実勢先渡為替レートに基づいて評価される。

e) 金融先物契約の評価

金融先物契約は、評価日に適用される直近の入手可能な公表価格に基づいて評価される。実現損益および未実現損益の変動は、運用計算書に記帳される。実現損益は、先入先出法に従って計算される。すなわち、最初の取得契約が最初に売却されるものと考えられる。

f) 外貨換算

個々のサブ・ファンドの基準通貨以外の通貨建て保有される銀行勘定、その他の純資産および投資有価証券評価額は、評価日の最終現物相場の仲値で換算される。個々のサブ・ファンドの通貨以外の通貨建て収益および費用は、支払日の最終現物相場の仲値で換算される。為替差損益は運用計算書に計上される。

個々のサブ・ファンドの基準通貨以外の通貨建て証券の取得原価は、取得日の最終現物相場の仲値で換算される。

g) 組入証券取引の会計処理

組入証券取引は、取引日の翌銀行営業日に会計処理される。

h) 連結財務書類

連結財務書類は、ユーロで表示される。2022年1月31日現在の連結純資産計算書および連結運用計算書の各種科目は、各サブ・ファンドの財務書類の対応する科目の合計に等しい。

以下の為替レートが、2022年1月31日現在の連結財務書類の換算に用いられた。

為替レート

1 ユーロ	=	1.043707 スイスフラン
1 ユーロ	=	0.835538 英ポンド
1 ユーロ	=	1.121000 米ドル

償還または合併したサブ・ファンドについて、連結財務書類の換算に使用された為替レートは、償還日または合併日現在のものである。

i) 有価証券売却未収金、有価証券購入未払金

「有価証券売却未収金」の勘定科目には、外貨取引による未収金が含まれる。また「有価証券購入未払金」の勘定科目には、外貨取引による未払金が含まれる。

外国為替取引による未収金および未払金は相殺される。

j) 収益の認識

源泉税控除後の配当金は、当該証券が「配当落ち」として最初に記載される日に収益として認識される。受取利息は、日々ベースで発生する。

注2 - 定率報酬

各サブ・ファンドおよび各サブ・ファンドの投資証券クラスは、当該投資証券クラスに帰属する平均純資産額で計算される上限定率報酬（以下「上限定率報酬」という。）を負担する。かかる報酬は、以下に表示される上限料率で、四半期ごとに支払われる。

	上限定率報酬	実効定率報酬
グローバル・オポチュニティーズ・アクセス	クラス F / K	クラス F / K
- サステナブル・ボンド	60bps	22bps
- サステナブル・エクイティ	60bps	23bps

定率報酬は、本投資法人、各サブ・ファンドならびに各クラスに関する以下の報酬、コストおよび費用をカバーする。

- 保管受託銀行の報酬、コストおよび費用
- 管理事務代行会社の報酬、コストおよび費用
- 管理会社の報酬、コストおよび費用
- 投資運用会社および投資運用会社の委託先の報酬、コストおよび費用（クラスX投資証券を除く）
- 本投資法人の投資証券の販売活動に関連する報酬、コストおよび費用（外国の監督官庁への本投資法人の登録維持に発生するコストおよび報酬を含む）

本投資法人の運営費用および管理事務費用

定率報酬によってカバーされる報酬、コストおよび費用に加えて、本投資法人は、以下を含むがそれに限定されない運営費用および管理事務費用を含むすべての費用を負担する。

- 本投資法人の資産および収益に関して支払うべきすべての税金（適用ある発行税を含む）
- 本投資法人の資産の保管が委任されている銀行および金融機関の保管費用
- 本投資法人のポートフォリオに保有される証券またはその他の資産（派生商品を含む）に関連する取引に係る通常の銀行手数料（かかる手数料は取得価格に含まれ、売却価格から控除される）
- 本投資法人が適切に負担した手数料、費用およびすべての合理的な立替費用
- 投資主の利益のために、本投資法人または管理会社が負担した弁護士報酬および費用（疑義を避けるための、本投資法人またはそのサブ・ファンドのリストラクチャリングに関連する弁護士報酬および費用を含む）
- 会計、簿記および純資産の計算費用
- 投資主（投資証券の受益者を含む）のために必要な言語での作成費用、ならびに適用のある法律または規制の下で要求される年次報告書および半期報告書、その他の報告書または文書の配布費用（印刷費用ではない）
- 投資主への通知の作成費用および本投資法人の資産の事務管理に関するすべての取引費用（ブローカーの通常手数料、報酬、税金等）
- ルクセンブルグ内外での本投資法人の認可および監督に係る年間手数料および費用
- 定款、目論見書、K I I Dならびに年次報告書および半期報告書の印刷費、定款ならびに本投資法人に関するその他の文書（必要とする言語で）の作成および／または届出と印刷のコストおよび費用。かかる文書には、本投資法人または本投資法人の投資証券の販売について管轄権を有するすべての監督官庁（現地証券業協会）への届出書、目論見書および説明書が含まれる。

- 投資者に対する純資産額の公表および通知の公告に関するコストおよび費用
- 証券取引所または規制市場への本投資法人の投資証券の上場に関連して請求される手数料および費用
- 投資主に対する配当の支払に関する手数料およびその他の費用
- 監査報酬、コストおよび費用（監査人に対する報酬および費用を含む）

本投資法人は、年またはその他の期間に比例した見積額に基づく定期的または経常的な性質のものに対して管理事務勘定およびその他の費用勘定において発生するものとする。

個々のサブ・ファンドおよび／または個々の投資証券クラスに正確に割当てられる費用はすべて、当該サブ・ファンドおよび当該クラスに請求される。複数またはすべてのサブ・ファンドもしくは投資証券クラスに関連する費用は、該当する純資産額に比例して、あるいは本投資法人または管理会社によって合理的に決定されるその他の基準で該当サブ・ファンドもしくは投資証券クラスに請求される。その投資方針の条項に従ってその他のUCIまたはUCITSに投資するサブ・ファンドの場合、サブ・ファンドおよび当該対象ファンドの両段階で支払が生じる。サブ・ファンドの資産における対象ファンドの管理報酬の最高限度は、あらゆるトレイル・フィーを考慮して、投資金額の最高3.5%までである。共同経営もしくは支配を通じて、または実質的な直接保有もしくは間接保有することにより、管理会社または他の関連会社によって直接的もしくは間接的に運営される投資信託の受益証券に投資を行う場合、投資を行うサブ・ファンドは、対象ファンドの発行または買戻手数料を請求されることはない。

サブ・ファンドの運営経費の詳細は、KIIDで参照することができる。

設立費用

本投資法人における新たなサブ・ファンドの設立に関連して生じた費用は、当該サブ・ファンドによって負担され、5年以内に償却される。

注3 - 年次税

現行法規に準拠して、本投資法人は、四半期毎に支払われ各四半期末日の各サブ・ファンドの純資産額に基づいて計算される年率0.05%の年次税を課されている。機関投資家に対して留保されるクラスに関して、料率は0.01%に減額される。

ルクセンブルグ法の法定条項に準拠して、既に年次税を支払っている他の投資信託の受益証券もしくは投資証券に投資されている純資産の部分に関して、年次税は課されない。

注4 - その他の収益

その他の収益は、おもにスイング・プライシングから生じた収益である。

注5 - 金融先物契約およびオプション契約

2022年1月31日現在、サブ・ファンドごとの金融先物契約およびオプション契約ならびに関連する通貨は、以下のように要約される。

a) 金融先物

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス

債券に係る金融先物

(購入)

(売却)

本サブ・ファンドは該当なし。

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス	指数に係る金融先物	
	(購入)	(売却)

本サブ・ファンドは該当なし。

債券または指数に係る金融先物契約(もしあれば)は、当該金融先物の時価(契約数×想定取引規模×当該先物の市場価格)に基づき計算される。

b) オプション

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス	指数に係るオプション、従来型	
	(売却)	

本サブ・ファンドは該当なし。

注6 - 収益の分配

当該サブ・ファンドまたは投資証券クラスの投資主総会は、取締役会の提案によりサブ・ファンドの年次決算の終了後に、各サブ・ファンドまたは投資証券クラスから分配を行うかおよび支払われる分配金の程度を決定する。ただし当該サブ・ファンドまたは投資証券クラスが分配を行う権利を与えた場合に限り、本投資法人の純資産額が法律に規定されている最低額を下回る場合には、分配の支払は行われない。分配が行われる場合、支払は年度末後4ヶ月以内に行われる。

取締役会は、中間分配金を支払い、また分配金支払を停止する権限を有している。

注7 - ソフト・コミッションの取決め

2021年8月1日から2022年1月31日までの期間中に、グローバル・オポチュニティーズ・アクセスのために締結された「ソフト・コミッションの取決め」はなく、「ソフト・コミッションの取決め」の金額は零である。

注8 - 総費用比率(TER)

この比率は、スイス・アセット・マネジメント協会(AMAS)/スイス・ファンド資産運用協会(SFAMA)の「TERの計算ならびに開示に関するガイドライン」現行版に従って計算された。比率はまた、純資産の百分率として遡及的に計算され、純資産(運用費用)に対し継続ベースで請求されるすべての費用および手数料の合計を表す。

過去12ヶ月のT E Rは、以下のとおりである。

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス	総費用比率（T E R）
- サステナブル・ボンドF-acc	0.90%
- サステナブル・ボンドF-acc円ヘッジ	0.93%
- サステナブル・エクイティF-acc	1.03%
- サステナブル・エクイティF-acc円ヘッジ	1.06%

運用が12ヶ月未満の投資証券クラスのT E Rは、年率換算されている。

通貨ヘッジに関連して発生した取引費用およびその他の費用は、T E Rに含まれていない。

注9 - 適用法、業務地および公認言語

ルクセンブルグ地方裁判所は、投資主、本投資法人および保管受託銀行との間ですべての法的紛争処理を行う場所である。ルクセンブルグ法が適用される。しかし、他の国の投資者の賠償請求に関する件については、本投資法人および／または保管受託銀行は、本投資法人投資証券が売買された国の裁判管轄権に自らを服することを選択することができる。

当財務書類については英語版が公認されたものである。しかし、本投資法人投資証券の購入および売却が可能なその他の国の投資者に対して投資証券が販売される場合、本投資法人および保管受託銀行は、当該国の言語への承認された翻訳（すなわち、本投資法人および保管受託銀行によって承認されたもの）に自らが拘束されるものと認めることができる。

注10 - 証券貸付

本投資法人は、第三者に本投資法人の組入証券の一部を貸付けることができる。一般的に、貸付は、クリアストリーム・インターナショナルもしくはユーロクリアのような公認の決済機関、または同種の業務を専門とする第一級の金融機関の仲介により、それらの機関が設定した方法に従ってのみ行われる。担保は、貸付証券に関連して受領される。担保は、一般的に借入れられた証券の少なくとも時価に相当する金額の高格付証券から構成される。

U B S ヨーロッパ S E ルクセンブルグ支店は、証券の貸付機関として行為する。

	2022年1月31日現在 貸付証券による 取引相手方エクスポージャー		2022年1月31日現在 担保内訳（比率％）		
グローバル・オポチュニティーズ・アクセス	貸付証券 時価	担保（ユーピーエス・ スイス・エイ・ジー）	株式	債券	現金

本サブ・ファンドは該当なし。

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス

貸付証券収益

貸付証券コスト

純貸付証券収益

本サブ・ファンドは該当なし。

[次へ](#)

(2) 投資有価証券明細表等

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス
- サステナブル・ボンド

2022年1月31日現在の投資有価証券その他の純資産明細表

銘柄	数量 / 額面	米ドル建評価額 先物 / 先渡為替契約 / スワップに係る 未実現（損）益 (注1)	純資産 比率 (%)
ルクセンブルグ2010年12月17日法（改訂済）の第41条(1)e)に規定されたUCITS/その他のUCIs			
投資信託、オープン・エンド型			
アイルランド			
USD HERMES SDG ENGAGEMENT HIGH YIELD CREDIT FUND-Y-ACC-USD	66 775 118.00	149 623 006.90	11.89
USD ISHARES GREEN BOND INDEX FUND IE-D-HEDGED-USD-CAP	6 601 065.00	75 641 603.83	6.01
USD RECORD UCITS ICAV-RECORD EM SUSTAINABLE FINANCE FUND-A-USD	1 551 863.00	152 174 289.10	12.09
アイルランド合計		377 438 899.83	29.99
ルクセンブルグ			
USD FOCUSED SICAV - WORLD BANK BOND USD F-ACC	1 415 419.00	153 020 948.09	12.16
USD FOCUSED SICAV - WORLD BANK LONG TERM BOND USD F-ACC	1 050 703.00	120 988 450.45	9.62
USD MULTI MANAGER ACCESS II-EUROPEAN MULTI CREDIT USD-HDG F-ACC	1 102 089.00	226 005 391.23	17.96
USD MULTI MANAGER ACCESS II - US MULTI CREDIT USD F-ACC	466 219.00	75 378 287.92	5.99
USD UBS ETF - SUSTAINABLE DEVELOPMENT BANK BONDS UCITS-ETF-A-ACC	12 245 385.00	142 830 170.64	11.35
USD UBS ETF MSCI JAPAN SOC RESP UCITS ETF-(USD HEDGD) A-ACC	5 937 531.00	92 530 483.10	7.35
ルクセンブルグ合計		810 753 731.43	64.43
投資信託、オープン・エンド型合計		1 188 192 631.26	94.42
ルクセンブルグ2010年12月17日法（改訂済）の第41条(1)e)に規定されたUCITS/その他のUCIs合計			
		1 188 192 631.26	94.42
投資有価証券合計		1 188 192 631.26	94.42
先渡為替契約			
購入通貨 / 購入額 / 売却通貨 / 売却額 / 満期日（日-月-年）			
GBP 37 100 000.00	USD 50 590 153.60	25.2.2022	-822 648.50 -0.07
USD 150 932 995.59	CHF 138 000 000.00	25.2.2022	2 625 550.60 0.21
EUR 274 510 766.81	USD 313 040 000.00	25.2.2022	-5 172 106.87 -0.41
CHF 473 924 837.60	USD 518 800 000.00	25.2.2022	-9 476 943.60 -0.75
GBP 30 145 097.68	USD 41 084 000.00	25.2.2022	-646 094.27 -0.05
JPY 3 070 182 222.00	USD 26 790 000.00	25.2.2022	-140 261.94 -0.01
USD 100 438 020.00	EUR 90 000 000.00	25.2.2022	-498 313.77 -0.04
JPY 11 613 000 000.00	USD 100 712 087.27	25.2.2022	90 857.20 0.00
先渡為替契約合計			-14 039 961.15 -1.12
現金預金、要求払預金および預託金勘定その他の流動資産		80 027 800.14	6.36
その他の資産および負債		4 176 134.43	0.34
純資産総額		1 258 356 604.68	100.00

注記は当財務書類と不可分のものである。

グローバル・オポチュニティーズ・アクセス

- サステナブル・エクイティ

2022年1月31日現在の投資有価証券その他の純資産明細表

銘柄	数量 / 額面	米ドル建評価額 先物 / 先渡為替契約 / スワップに係る 未実現（損）益 （注1）	純資産 比率 （％）
----	------------	--	------------------

ルクセンブルグ2010年12月17日法（改訂済）の第41条(1)e)に規定されたUCITS/その他のUCIs

投資信託、オープン・エンド型

アイルランド

USD	FEDERATED HERMES - GLOBAL EQUITY ESG FUND-J-HEDGED USD	28 813 833.00	73 504 087.98	6.02
USD	ROCKEFELLER GLOBAL ESG EQUITY UCITS-U4-USD HDG-ACC	507 118.00	74 095 010.98	6.07
USD	UBS IRL ETF PLC-GLOBAL GENDER EQUALITY UCITS ETF-USD HDG-ACC	5 875 344.00	116 801 838.72	9.56
USD	UBS IRL ETF-MSCI ACWI SOCIALLY RESPONSIBLE-A-HDG USD-ETF-ACC	14 044 925.00	218 876 111.20	17.92
アイルランド合計			483 277 048.88	39.57

ルクセンブルグ

USD	BMO ILI SDG EGE -SHS -XP ACC USD PORTFOLIO HDG-CAPITAL	7 287 940.00	108 517 426.60	8.89
USD	MIROVA GLOBAL SUSTAINABLE EQUITY FUND-S1/A (USD)- CAP	1 648 297.00	168 126 294.00	13.77
USD	MULTI MANAGER ACCESS II - FUTURE OF EARTH USD F-ACC	1 178 917.00	112 987 405.28	9.25
USD	ROBECOSAM GLOBAL SDG ENGAGEMENT EQUITIES -YH- CAPITALISATION	1 139 874.00	110 111 828.40	9.02
USD	UBS (LUX) EQUITY SICAV - LONG TERM THEMES (USD) F-ACC	939 033.00	171 392 303.16	14.03
ルクセンブルグ合計			671 135 257.44	54.96

投資信託、オープン・エンド型合計

1 154 412 306.32 94.53

ルクセンブルグ2010年12月17日法（改訂済）の第41条(1)e)に規定されたUCITS/その他のUCIs合計

1 154 412 306.32 94.53

投資有価証券合計

1 154 412 306.32 94.53

先渡為替契約

購入通貨 / 購入額 / 売却通貨 / 売却額 / 満期日（日-月-年）

EUR	274 765 073.36	USD	313 330 000.00	25.2.2022	-5 176 898.30	-0.43
CHF	470 965 091.12	USD	515 560 000.00	25.2.2022	-9 417 758.37	-0.77
GBP	30 562 597.45	USD	41 653 000.00	25.2.2022	-655 042.46	-0.06
JPY	3 098 832 672.00	USD	27 040 000.00	25.2.2022	-141 570.85	-0.01
USD	16 900 000.00	CHF	15 438 606.30	25.2.2022	308 259.02	0.03
USD	880 000.00	JPY	100 252 064.00	25.2.2022	9 793.92	0.00
USD	1 360 000.00	GBP	1 010 150.53	25.2.2022	4 941.46	0.00
USD	10 000 000.00	EUR	8 837 435.38	25.2.2022	88 685.25	0.01
USD	17 600 000.00	CHF	16 362 544.00	25.2.2022	15 310.91	0.00
USD	10 500 000.00	EUR	9 399 766.71	25.2.2022	-41 977.67	0.00
USD	1 400 000.00	GBP	1 043 215.97	25.2.2022	586.09	0.00
USD	900 000.00	JPY	103 793 940.00	25.2.2022	-950.21	0.00
先渡為替契約合計					-15 006 621.21	-1.23

現金預金、要求払預金および預託金勘定その他の流動資産

76 805 539.88 6.29

その他の資産および負債

5 016 294.13 0.41

純資産総額

1 221 227 519.12 100.00

注記は当財務書類と不可分のものである。

[次へ](#)

5 販売及び買戻しの実績

2022年2月末日までの1年間における販売および買戻しの実績ならびに2022年2月末日現在の発行済口数は以下のとおりである。

		販売口数	買戻し口数	発行済口数
サステナブル・ボンド	クラスF - acc 投資証券	2,410,635.2490 (855,775)	210,769.9090 (37,010)	3,199,891.2450 (818,765)
サステナブル・エクイティ	クラスF - acc 投資証券	1,679,731.4610 (613,718)	200,664.9820 (26,799)	2,285,205.3050 (586,919)

(注) () 内の数字は本邦内における販売、買戻しおよび発行済口数であり、受渡日を基準として算出している。一方、() の上段の数字は約定日を基準として算出している。